



※夢二郷土美術館本館

※宮武東洋撮影「竹久夢二ポートレート」(夢二郷土美術館蔵)

竹久夢二

1884年(明治17年)9月16日～1934年(昭和9年)9月1日
日本の画家・詩人・デザイナー。本名は竹久茂次郎(たけひさもじろう)。
数多くの美人画を残しており、その抒情的な作品は『夢二式美人』と呼ばれた。
大正ロマンを代表する画家

画家・風俗研究家 岩田準一

岩田準一は、明治33年(1900年)3月19日、鳥羽で生まれました。中学時代には、既に辰巳京太郎という号を持ち、竹久夢二風の女性や少年などを描いており、後に夢二に師事しました。また、交流のあった江戸川乱歩の作品に挿絵を提供したり、鼎銀次郎の名で探偵小説や通俗読物を書くなど、その活動は多岐にわたりました。民族研究の分野においては、志摩地方の海女や「はしりかね」と呼ばれる船遊女をテーマに研究を行いました。さらに準一のライフワークと言えるのが男色研究です。同好の友であった江戸川乱歩とともに十数年にわたる文献収集を続け、「本朝男色考」「男色文献書誌」などを著しました。準一は男色研究を通じて、日本の影の部分に光をあて、歴史を見る新しい視点を後世に残しました。「本朝男色考」は仏・英語に翻訳され、フランス・イギリスでも出版されています。昭和20年、文献調査を行っていた東京・渋谷三郎にて吐血し、数日後、45歳の生涯を閉じました。

日程 令和5年7月2日(日)

開場 13:00 開演 13:30 ~ 15:30

会場 鳥羽市民体育館サブアリーナ

全席自由 定員 200名

料金 大人 500円・小中学生 300円

- 開演前 映像：竹久夢二生誕120年記念作品
 13:30 『岩田準一と江戸川乱歩』
 藤田 明 講師
 14:00 休憩
 14:10 夢二郷土美術館紹介ビデオ
 14:20 『大正ロマン竹久夢二 芸術の原点はふるさと岡山』
 小嶋 ひろみ 講師
 15:40 閉演

～新型コロナウイルス感染予防のお願い～

- ◆公演当日に体調がすぐれない方や、咳など風邪の症状がある方の入場はお控えください。
- ◆施設ご入場の際には、入り口での検温にご協力ください。37.5度以上の熱がある場合は入場をお断りさせていただきます。
- ◆施設内ではマスクの着用とこまめな手指の消毒をお願いします。
- ◆サブアリーナにご入場の際には、間隔をとって整列をお願いします。入場には時間がかかりますので、お早めに会場にお出かけください。
- ◆やむなく感染が判明した場合は、頂戴いたしました個人情報等を保健所に提出する場合がありますのでご了承くださいませよう願いたします。

竹久夢二に関する画像(※)は夢二郷土美術館提供

お申込書

郵送・FAXでお申込みの方は下記の申込書に記入の上送付ください。※申込後のキャンセルはできませんのでご了承ください。

氏名		性別		年齢	
住所	〒				
電話		メール			
公演名	～岩田準一が師事した～ 『竹久夢二大正ろまんを訪ねて』	開催日	令和5年7月2日	枚数	枚

チケットのお求め・お問合せ

■チケットお求め方法：①チケット予約フォーム(携帯) ②お電話 ③FAX

チケットのお求めは、①携帯電話で右記のQRコードから。②お電話でのご予約。または、③チラシの記入表をFAXしていただきお求め下さい。また、詳しい詳細をお知りになりたい方はお気軽にお問合せ下さい。ご予約の受付は先着順となります。

電話：0599-25-6215 FAX：0599-25-6223

主催：鳥羽市民体育館指定管理者 三幸株式会社
後援：鳥羽市・鳥羽市教育委員会・鳥羽市文化協会

携帯からお申込



新型コロナウイルスの影響は続いていますが、消毒、体調チェック等の感染予防策を実施の上、講演を開催いたします。
※コロナウイルスの状況によっては、講演を中止・変更する場合がございます。 ※未就学のお子様は入場する事ができません。